



EAR 912

定価 (税別) ¥1,980,000

販売価格はお返事します



製品の概要

EAR 社の創立 25 周年を記念し、また EAR のチューブ・テクノロジーの集大成として作られたプリアンプが 912 です。最高級プロ仕様の MC ヘッドトランス付フォノイコライザーを搭載し LINE 入力 PHONE 入力の双方で、最高の真空管サウンドを実現します。主な仕様は次のようなものです。

内蔵 チューブプリアンプ フォノイコライザー部

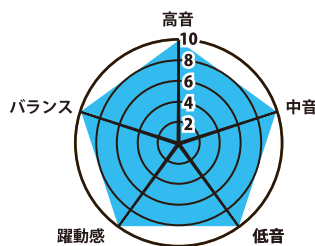
■入力:MM / MC 2 インプット ■インプットインピーダンス:MM=47kΩ ■オーバーロードマージン:28 ■MC セクション:40Ω、12Ω、6Ω、3Ω ■ゲインセッティング3 ポジション:0、-6、12 dB ゲイン:MM=2.4mV ゲイン MC=0.24 (70 dB)、0.15 (73 dB)、0.1 (76 dB)、0.06 (80 dB)mV@ 1 kHz ■RIAA アクチュアラー:±0.2 dB、30Hz-20 kHz ■S/N 比: 68 dB (2.4mV アンウエイト)

その他の仕様

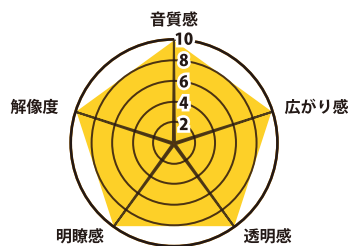
■消費電力: 30V ■使用真空管: PCC88×5 ラインアンプ部 ■最大出力: 6V、600Ω ■入力:2 フォノ、3 ラインレベル RCA / 2 ラインレベル XLR バランス、テープ ■ラインアンプゲイン: 14 dB ■S/N 比: -90 dB (1V) ■ディストーション: 0.1%以下 (1 kHz 3 V アウト) ■周波数特性: 20-20 kHz、+0/-0.3 dB ■サイズ: W490×D135×H270(mm) ■重量: 13 kg

< 明 > --- ◆ --- < 暗 > < 柔 > --- ◆ --- < 硬 >

エネルギー感



音質感



形式	真空管式プリアンプ
入力数	LINE×3、TAPE×1
	PHONE×2 (40/12/6/3Ω)
出力数	TAPE OUT×1
使用真空管	PCC88×5
S/N比	90dB (LINE 1V)
	68dB (PHONE 2.4m v)
周波数特性	20Hz-20kHz、+0/-0.3dB
サイズW/H/D、重量	490×135×270(mm)、13kg
付属品	電源ケーブル、リモコン

総評

試聴機が届けられた時、イメージしていた物と異なり、正直これが「198 万円？」という印象がぬぐえませんでした。しかし、その音を聞いた後ではその価格が「高い」とは思えなくなってしまいました。今回のテストでは CD プレーヤーとトランジスター・プリメインアンプの間に繋いで音質をチェック (プリアンプのテストでは、音質がどの程度「失われるか?」を確認するため、必ずこのチェックを行います) したのですが、驚いたことに CD プレーヤーの価格が一桁上がった! ?のではないかと感じるくらい音が良くなったからです。単なる音量 / 音質調整器としてのプリアンプを超えた、「音を良くできる (失われた音を復元できる) プリアンプ (アナログコンピューター) としての能力を兼ね備えプリアンプが EAR 912 です。これ以上の音はあるかも知れませんが、これ以上の音を望まないという意味ですべての項目を満点の 10 点としました。

使用機材

912 の LINE 入力の音質テストは、CD/SACD プレーヤーに AIRBOW X05 Ultimate、アンプにトランジスター方式の AIRBOW PM11S2 Ultimate を使い、912 を使わずに X05 Ultimate と PM11S2 Ultimate を直結したときの音質と、間に 912 を入れたときの音質を比較しました。Phono 入力の音質テストは、アナログプレーヤー Nottingham Interspace HD (カートリッジは、Phasetach P-3) を 912 にダイレクトに接続して行いました。スピーカーは、Vienna Acoustic The Music を使っています。



BD プレーヤー
Nottingham Interspace HD
定価 (税別) ¥398,000
販売価格はお返事します



カートリッジ
Phasetech P-3
定価 (税別) ¥85,000
販売価格はお返事します



スピーカー
Vienna Acoustics
Beethoven Concert Grand
定価 (税別・ペア)
¥2,400,000
販売価格はお返事します

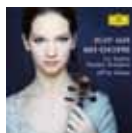


CD プレーヤー
AIRBOW X05 Ultimate
定価 (税別) ¥580,000



プリメインアンプ
AIRBOW PM11S2 Ultimate
定価 (税別) ¥480,000

音質テスト結果



Hilary Hahn Bach Concertos デジタルとトランジスターの組み合わせ
Los Angels Chamber Orchestra せでは、避けられない「粉っぽさ」や「と
Jeffrey Kahana (SACD) げとげしさ」が完全に消え、高域が透
Grammophon き通ってバイオリンの倍音が美しく伸

びてゆきます。響きに潤いが出て、部屋の天井を取り払ったように大きく音が上に広がります。電気的に感じられた倍音の硬さが取れ、弦楽器の高音がまるで生演奏のようにスムーズでスイートになります。どうすればこんな音が出せるのか? 全く理解できませんが、アンプやスピーカーが消えて演奏会場に居合わせているような雰囲気です。過去に数多くの真空管プリアンプを聴きました。驚くほど音が良い製品も沢山ありましたが、これほど「色づけを感じさせないプリアンプ」は今までに聴いたことがありません。優しく透明で、スムーズな音。解像度も抜群です。



Orange Pekoe 濁っていた響きが整理され、各々の楽器の音がクッキリします。ボーカルの定位が改善し、口元が引き締まります。
10th Anniversary BEST ALBUM
SUN&MOON (CD) ボーカルと伴奏の前後関係が改善し、立体感が増し
BMG JAPAN ています。

中でもボーカルの明瞭感の改善は驚くほどで、CD を SACD に変えたくらい音が良くなります。最高の電源ケーブルとラインケーブルを奢っても、これほどまで音質が改善するか? 俄には信じられないほど、音が良くなりました。極端な例えではなく、20 万円の CD プレーヤーを 200 万円の CD プレーヤーに変えたくらい、音が良くなります。シンバルの切れ味や響きのリアルだけではなく、すべての音の実在感とリアルさが大きく向上します。クラスの違うシステムを聴いているようです。プリアンプだけでこれほど音が良くなるのは、驚きを通り越して衝撃ですらあります。



響きの長さ、演奏会場のサイズがまるで変わります。楽器の繊りなすポリフォニックの構造の精度、大きさ、美しさは 912 を使う前とまるで別物です。現在使っている CD プレーヤーは 58 万円の X05/Ultimate ですが、このプレーヤーをトップモデルの UX1SE/Limited+Antelope OCX の組み合わせにしても、ここまで音は良くなるかも知れません。

ドヴォルザーク 交響曲 9 番 新世界より
ノイマン CD で聞き比べましたが、912 の音質改善をたとえるなら
チェコ・フィル (CD) 「CD が SACD になったよう」ではなく、「CD が高音質レコー
DENON ドになったよう」という例えが正しいと思います。すべて
において改善が著しいので、どこがどうなどと個別に音を評価できません。外観は素っ気なく少々安っぽい感じも受けますがその音は素晴らしく、メーカー希望小売価格を遙かに超える価値を感じます。真空管プリアンプでこれほど感動したのは、10 年以上前に中古で入荷した Audio Research SP10 を聞いて以来かも知れません。同価格帯あるいは遙かに高額なトランジスター・プリアンプを聴きましたが 912 と比べれば、私にはそれがただの「音量調節器」としか思えないほど 912 が素晴らしい音に感じられました。



ムソルグスキー
展覧会の絵
チェリビダッケ
/ ミュンヘン・フィル
(Analogue Record)
AUDIOR

かなり高性能なプレーヤーとカートリッジを使っただけで、解像度は CD の方が少し高く感じられました。

響きの透明感や、ポリフォニックの分離も CD がレコードを上回ったように感じました。何よりも中低音の厚みでレコードは CD を大きく上回ります。

30cm 口径のウーファーが 38-40cm にサイズアップした感じと言えば、それが伝わるでしょうか？レコードらしく低音がすこし緩く響きが残るのですが、そのパワー感、押し出し感からは、超大型パワーアンプを連想させます。その低音が AIRBOW PM11S2/Ultimate から出るので驚きです。また、少しの濁りやエッジの丸さは感じられるのですが、CD と比べ有機的に感じる「音の濃さ」は凄まじいものがあります。

しかし、最新デジタル機器の素晴らしい音に慣れた今となってはサーフェイスノイズやスクラッチノイズが音に入り、チャンネルセパレーションが悪く、定位も悪いレコードを聴こうとは思えません。音は素晴らしいですが、デジタルの音もすでにレコードを凌駕するほどに進歩したからです。

特別な日にノスタルジーに耽りながら、お気に入りのレコードに針を落とす楽しみは格別ですが、普段は CD で十分です。音も良いですし、音楽もきちんと伝わり、何よりもレコードを痛めるという心配から解放され、より深く音楽に集中することができるからです。

関連製品



EMT JPA66

MC 昇圧トランスを内蔵した真空管式のフォノイコライザーアンプ。

4 系統のフォノイコライザー入力と 2 系のライン入力が装備され、プリアンプとしてもお使い頂けます。

価格は驚くほど高いですが、音質は比較できるものがないくらい素晴らしいものです。



定価 (税抜) ¥3,800,000 **販売価格は お返事いたします**

～前略

JPA66 は、「ただのオーディオ装置」であるが「ある種の文化遺産」にまで仕上がっていると感じてしまう。だからこそ JPA66 を見て、触れて、音を出した瞬間、私は JPA66 が「無意味」に欲しくなった。流行を追うのも悪くないし、それなりの快感はある。でもつまらない家電や車、すぐに陳腐化するデジタルカメラやパソコンなどに大金をつぎ込むくらいなら、私は「無意味」な JPA66 を心から欲しいと思う。生命を維持するためにまったく役に立たない「文化」とは、突き詰めれば無意味なものだ。それは食えないし、腹を満たしてもくれない。しかし、そういう無意味なものに「価値を見いだす余裕」こそ、人間が見失ってはならない「人間らしさ」だ。効率化を極限的に求めた行く先には人間性の欠如が待っていると、うすうす気付いているからこそ我々は時として「高価なオーディオ機器」に強く引かれるのだろう。高級時計や一眼レフ、高級車に引かれるのも同じ理由だろう。日常に味わえる「非日常」、無駄を余裕や贅沢さに感じさせられるテイストを持つ製品こそ、真の高級品と呼べるのだ。 **逸品館 HP 2010 年 6 月「EMT JPA66 テストレポート」より抜粋**

総合評価

プリアンプはパワーアンプには欠かせない「音量調節器」なので、一般には「音を良くできる」という認識はないと思います。また、CD とパワーアンプの「間に入る」のに「情報量が増える」というのは、理解しにくいことだと思います。しかし、今までの経験から良いプリアンプは確実に音を良くすることがわかっています。

電気的には、プリアンプを使うことで信号のインピーダンスが下がり伝達能力が増すため「伝わりきらなかった細かい信号が消えずに伝わり」情報量が増えると説明されます。実際聞いた感じも説明のイメージに近く、良いプリアンプを使うことで細かい音が出てレンジが広がります。しかし、私は、ちょっと違う考え方をしています。それを説明しましょう。

プリアンプではなくケーブルでも音が良くなりますが、プリアンプと同じように電氣的に説明すると「ケーブルによって消えていた(損なわれた音)が、良質なケーブルを使うことで伝わるようになる」となります。しかし、それでは「測定器のケーブルを変えると得られるデータが良くなる(改善する)」という矛盾を抱えることになります。測定器ではケーブルの良否を判断できない、聴感上はあれほど音が変わるケーブルを測定できない。測定器に使われているケーブルは、オーディオ用よりも遙かにお粗末なのに得られるデータは正しい。この矛盾をどのように解釈すればよいのでしょうか。私は電氣的な説明と違うことが起きているに違いないと思いました。

聞こえる音が変わるのは、電氣的な情報損失ではなく人間側(聴覚)の問題だと考えています。人間の聴覚は類似する音に非常に敏感です。関連がある音の「あるなし」の聞き取りでは、測定器を遙かに超える感度を持っています。しかし、物理的に耳殻の構造を調べても、それほど小さな感度の音を拾えるようには思えません。そこで人間の驚くべき聴覚の秘密は、耳ではなく脳にあると考えました。耳が電気信号に置き換えた「音」が脳の中を広がる時、信号の強い弱いで伝達速度が変わるはずですが、類似する信号は重なって強まるはずですが、つまり、細胞内を伝わってゆく電気信号の形は、音の大小ではなく「神経刺激の伝達パターン」に大きく左右されると考えられるからです。

ケーブルやプリアンプの中を音楽信号が通過すると、その振動(エネルギー)により、響き(付加振動)が発生します。それによって「特定の音響(神経刺激)パターンが強化される」ということは十分考えられます。つまり電氣的な情報の変化よりも、「音響パターンの変化」に注目することで、些細なことで音が大きく変わって聞こえることを説明できると思うのです。

真空管プリアンプ(真空管アンプ)は、真空管という「物理的な響きを伴う増幅素子の存在」によって、物理的に信号に響きを付加します。エコーチャンバーやエフェクターのような働きです。EAR はこの「響き」を見事に味方に付けて、失われた音楽信号の「パターン」を復元し、人間が正しい音と感じる「パターン」を作り出す(強化する)に違いありません。そう考えると 912 の素晴らしい音質を理解できますし、失われた音を復元できる装置(つまり非常に高度なアナログコンピューター)と考えれば、その価格も十分納得できると思うのです。

912 は単なるプリアンプではなく、最高の音楽復元装置でした。以前高価な真空管プリアンプとして EMT JPA66 を聴きましたが、さすがにレコードは超高価な昇圧トランスを搭載する JPA66 に敵いませんでしたが、CD の音質に関して EAR 912 は JPA66 を足下にも寄せ付けなくらい素晴らしい音を出しました。オーディオ機器を単純な「増幅装置」と考えるのは間違っています。それは失われた「音と音楽」を復元できる非常に高度な装置なのですから。

スペースが出来たので...逸品館情報!! Vol.2

中古リスト検索

トータル: 38 件 1 ページ目 / 4 ページ目

検索条件: AIRBOW

<p>メーカー名: AIRBOW 型番: PS4500/SPECIAL カテゴリ: AV 状態: 中古品 保証期間: 6ヶ月 中古ランク: 7 写真: ★★</p> <p>高音質カスタマイズAVアンプ 前面に傷みあり 光澤あり</p> <p>販売定価: 150,000 円 販売価格: 65,000 円 割引率: 38% OFF</p> <p>カートに入れる</p>	<p>メーカー名: AIRBOW 型番: SR002/KAI-SR カテゴリ: AV 状態: 中古品 保証期間: 6ヶ月 中古ランク: 6 写真: ★★</p> <p>高音質カスタマイズモデル 音楽のデコーダディスプレイ部小キズ・傷まみりあり 光澤あり</p> <p>販売定価: 165,000 円 販売価格: 88,000 円 割引率: 49% OFF</p> <p>カートに入れる</p>
<p>メーカー名: AIRBOW 型番: PS8500/SPECIAL カテゴリ: AV 状態: 中古品 保証期間: 6ヶ月 中古ランク: 6 写真: ★★</p> <p>高音質カスタマイズモデル ディスプレイに傷みあり・リモコンにキズみあり 光澤あり</p> <p>販売定価: 350,000 円 販売価格: 138,000 円 割引率: 62% OFF</p> <p>カートに入れる</p>	<p>メーカー名: AIRBOW 型番: MM8003/Special カテゴリ: AV 状態: 新品 保証期間: 現行渡し 中古ランク: 10 写真: ★★</p> <p>新品在庫限り 送料特価</p> <p>販売定価: 320,000 円 販売価格: 250,000 円 割引率: 25% OFF</p> <p>カートに入れる</p>

逸品館の中古リストは**検索機能付き**でお探しの商品を見つけて出すことができます!

カテゴリ別けもされており、左側の**チェック欄**に**チェック**を入れて頂くだけで**瞬時にお好みのカテゴリだけを表示!**

また、一部の商品は**写真付き**で掲載されており、**外観や傷の状態**をご確認していただけます!

もし気になる商品に**写真がない**時には、**詳細の写真**をメールでお送りさせていただきますので、お気軽にご連絡をくださいませ。